	大会	会名	第72回関東高等	チーム名			1Q	2Q	3Q	4Q	延長	合計					
Ī	期	日	H30.6.2	会	場	栃木県体育館	試合No.	市	立	船	橋	24	28	35	30		117
Ī	審	判	(主) 望月 直幸	(副)	中山	克則 深澤 晋	D 6	甲	Я	守	西	18	15	13	26		72

船橋市立船橋高等学校(千葉)

コーチ 斉藤 智海

A・コーチ 井上 知徳

マネジャー

選	手	名	背番号	得 点	3 ポ ′	イント	2 ポ ′	イント	フリー	ファ	リノ	ンド		
丛	7	10	号	1 4 W	成 功	試 投	成 功	試 投	成 功	試 投	ウル	OF	DF	合計
薬丸	侑平		4	9	0	1	3	9	3	4	1	1	0	1
兼重	パトリ	Jック	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4
永野	雄大		6	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0
大澤	響生		7	22	4	12	3	7	4	5	1	3	5	8
大川	颯斗		8	18	1	6	6	13	3	4	2	4	5	9
碓氷	真吾		9	10	0	0	3	5	4	5	3	2	2	4
衛藤	崇		10	4	0	0	2	2	0	0	1	0	0	0
佐藤	健人		11	14	2	4	2	4	4	5	4	0	4	4
佐藤	伊織		12	4	0	0	1	3	2	2	2	0	0	0
樋口	陸		13	2	0	0	1	1	0	0	2	0	0	0
三上	颯斗		14	15	1	1	5	8	2	4	3	3	3	6
楊博			15	2	0	0	1	2	0	0	4	2	3	5
和田	将英		16	15	3	5	3	4	0	0	4	1	3	4
田中	晴瑛		17	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
下川	拓海		18	2	0	0	1	2	0	0	1	0	0	0
	チー	- ム									0	3	4	7
	合	計		117	11	30	31	61	22	29	30	20	32	52
				成功率	36	.7%	50	.8%	75					

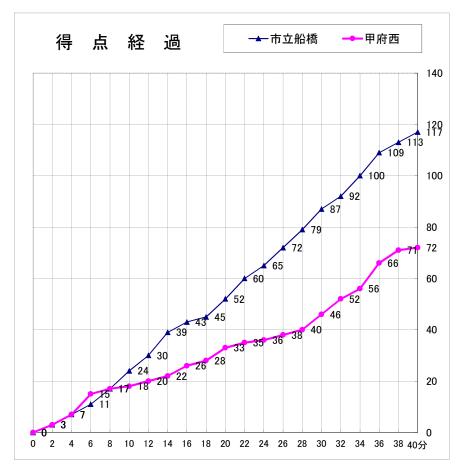
山梨県立甲府西高等学校(山梨)

コーチ 横内 裕三

A・コーチ 秋山 裕

マネジャー 逆瀬川 慶太

'强 エ A	背平	但上	3 ポ イ	イント	2 ポイント		フリー	ファ	リバウンド			
選手名	背番号	得 点	成 功	試 投	成 功	試 投	成 功	試 投	ウル	OF	DF	合計
佐久間 大暉	4	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
今福 隼斗	5	9	1	1	1	3	4	6	3	3	4	7
藤崎 明日海	6	32	2	6	8	23	10	14	4	0	3	3
山本 大輔	7	9	2	11	1	8	1	2	0	0	3	3
今福 爽斗	8	4	0	0	1	8	2	8	4	3	3	6
早川 恭平	9	12	0	0	4	6	4	5	5	2	1	3
鈴木 貫三	10											
野村 青生	11	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1
雨宮 聖修	12	0	0	0	0	3	0	2	2	2	2	4
内藤 秀太	13	3	0	1	1	1	1	2	2	0	0	0
浅川 彪	14											
松嶋 健介	15	3	1	1	0	2	0	0	0	1	0	1
青柳 皓大	16											
萩原 誉崇	17											
石井 翔	18											
チーム									0	0	4	4
合 計		72	6	21	16	55	22	39	22	11	21	32
		成功率	28	.6%	29	.1%	56					



戦 評

開始早々、市立船橋の#7大澤の3Pで得点をあげると、すかさず甲府西#9早川がゴールを決めバスケットカウントで同点にする。両チームともディフェンスはオールコートを絡めたマンツーマン。市立船橋は#15楊が3ファールで交代、その後もファールがかさみチームファールは5個を超えた。甲府西はチャンスを生かし一時リードを広げた。市立船橋は#16和田の3Pを皮切りに反撃開始。#7大澤は3Pに対してファールをもらい冷静に3ショットを決め逆転に成功。その後も、得点を伸ばし24—18市立船橋リードで1Q終了。

2Qゲームの主導権は市立船橋、#11佐藤の3P、#8大川のバスケットカウント、#7大澤の連続3Pと一挙 12得点で流れに乗る。甲府西も果敢にゴールを狙うがリングに嫌われ得点が重ねられない中#7山本、#6藤 崎の3Pで応戦。しかしディフェンスでは焦りからか徐々にファールが増えていく。52-33市立船橋がリードを広 げた。

3Q流れは市立船橋。#16和田の3Pから着実に得点を重ねていく。甲府西は高さで勝る市立船橋の守りに 巧みな合わせで得点をあげるがなかなか思うように点数が伸びない。市立船橋が着実にリードを広げた。 4Q開始2分、甲府西の攻守の要だった#9早川が5ファールで退場するトラブル、その後も前から果敢にディ フェンスをするが市立船橋の攻撃は止まらない。市立船橋はベンチ入りメンバーをすべて使い選手層の厚さを 見せつける。甲府西は最後までボールに食らいつき、40分間を集中して走り切った。結果117-72で市立船橋 の勝利で幕を閉じた。

記入者 鶴見 拓俊